

Ⅸ 中越沖地震の活動記録

中越沖地震の活動記録について

1 柏崎地域の活動記録 (P119)

- ・中越沖地震で最も被害が大きかった柏崎地域の栄養食生活上の課題に対して、市町村、県地域機関、本庁がどのような役割をもちながら、相互に連携し、被災者支援にあたったか記録したものです。
- ・今後の地域体制づくりの際に参考にしてください。

2 被災給食施設の対応記録 (P121) ～特別養護老人ホームむつみ荘～

- ・被災しながらも入所者 100 人の給食を途切れることなく提供続けた記録です。
- ・被災翌日から、避難所で対応困難な高齢者の受入を開始し、入所人数＋最大約 30 人の給食を実施しました。
- ・疲労困憊の現場を支援するため、県栄養士会の調理ボランティアが応援しました。
- ・被災給食施設の対応の詳細がわかります！

3 栄養指導班の稼働状況 (P123)

- ・震災発生の翌日に栄養指導班を設置し、県栄養士会との連携のもと、避難所、被災在宅での栄養指導を行いました。
- ・糖尿病、腎臓病、高血圧等の慢性疾患患者さんへの支援が多く、必要に応じて特別用途食品等を調達し、避難所で利用していただくこともありました。

4 炊き出しボランティアの活動状況 (P125)

- ・自衛隊の炊き出しが届かない地域があるという情報がきっかけで、今回初めて栄養や調理の専門団体施設より炊き出しボランティアの協力を得ました。
- ・現地では社協が窓口となり、地域とのマッチングなど、きめ細やかに行われていました。（例えば、野菜がたっぷり食べたいという現地ニーズに応え、中華丼、具たくさん汁、野菜甘酢漬けなどを用意し、とても喜ばれました）

5 栄養指導事例の記録 (P127)

- ・栄養指導班が関わった事例で、避難所から仮設住宅入居後も支援したケースです。
- ・事例 1 は糖尿病の持病の他に歯に問題がある高齢者、事例 2 は糖尿病患者さんです。被災地での栄養指導がどのように進められているか、その様子を知ることができます。

6 健康サポート事業（栄養士等による栄養・食生活支援） (P133)

- ・フェイズ 3 以降に仮設住宅や被災住宅の被災者の健康維持増進を目的に「栄養と運動に関する支援活動」を行いました。
- ・中越沖地震時の栄養・食生活支援活動を検証するための検討会を行いました。

1 柏崎地域の活動記録

フェイズ	0 ＜概ね災害発生後24時間以内＞	1 ＜概ね災害発生後72時間以内＞	2 ＜概ね災害発生後4日目から1ヶ月まで＞				3 ＜概ね災害発生後1ヶ月以降＞
月日(曜日)	7. 16(月)	7. 17(火)～7. 18(水)	7. 19(木)～7. 22(日)	7. 23(月)～7. 29(日)	7. 30(月)～8. 5(日)	8. 6(月)～8. 15(水)	8. 16(木)～8. 31(金)
柏崎市	○避難所受付 ○物資配給 ミルク、離乳食、哺乳瓶、おにぎり、菓子パン ○給水実施	○高齢者食を要請し救護所利用者へ提供 ○避難所チーム体制 食中毒予防の徹底 元気館避難者の健康状態把握 ○栄養相談窓口の設置と周知 チラシ1-1使用	○高齢者食への対応 ○避難所における離乳食相談実施 ○巡回栄養相談実施	○避難所での糖尿病、腎臓病食事コントロールの状況把握について検討 ○在宅での腎臓病食事コントロールの相談(訪問) ○巡回栄養相談の実施 ○離乳食、腎臓病食、糖尿病食を要請し提供 ○避難所における糖尿病、腎臓病の状況調査を依頼 ○アレルギー対策窓口の周知	○避難所派遣PHNミーティング参加 ○巡回栄養相談の実施、相談者整理、指導継続者確認 ○保健所の巡回栄養相談へ市栄養士が1人加わる ○腎臓病食の購入、提供 ○避難所への指導(子どものおやつ配給、介護食の利用) ○避難所における炊き出しやおにぎり、菓子パンの量が過剰気味になっていることを避難所担当の部署の職員に現状を伝える ○アレルギー食の見本・カタログの配備 ○体重計の貸出し(5台) ○食生活・運動支援事業 エクササイズ講習及び試食会	○避難所派遣PHNミーティング参加 ○市における今後の栄養・食生活支援体制、地域振興局との連携について話し合い ○巡回栄養相談実施 ○市における今後の栄養・食生活支援体制、地域振興局との連携について話し合い ○腎臓病食の購入 ○食生活・運動支援事業 エクササイズ講習及び試食会	○仮設住宅健康調査票の質問項目(食事に関すること)について検討 ○巡回栄養相談実施 ○巡回栄養相談継続ケース打ち合わせ、個票整理 ○避難者の所在について電話確認、次週の巡回計画について調整 ○災害保健活動情報交換会出席 ○仮設住宅健康調査票、健康相談について派遣保健師、地区担当保健師との打合せ ○災害保健活動報告会出席
刈羽村	○避難所受付	○必要物資のニーズ把握 ○物資配付 チラシ1-1使用 ○栄養相談窓口の設置と周知 栄養指導班稼働状況参照	○巡回栄養相談実施	○保育所給食業務 給食開始に備えた献立作成・発注 IH調理器具設置に対応した献立作成 ○離乳食指導学級の打合せ ○離乳食相談会実施 ○巡回栄養相談実施 ○アレルギー対策窓口の周知 チラシ1-3使用 様式2-1、2-2使用 指導事例参照	○保育所給食業務 ○食推の手作りおやつ提供 ○食生活・運動支援事業 打合せ ○離乳食相談会実施 ○巡回栄養相談の実施	○保育所給食業務 ○食生活・運動支援事業 エクササイズ講座及び試食会 ○給食会社より献立表を入手、確認 ○巡回栄養相談実施 ○医療・心のケアカンファレンス出席 ○赤ちゃん相談会(離乳食指導) ○高齢者検診結果説明会の日程等打合せ ○給食会社への提供内容に対する相談・指導	○保育所給食業務 ○仮設住宅健康状況調査(栄養・食生活)項目案を作成・打合せ ○仮設住宅健康状況調査実施 ○個別訪問 ○検診結果説明会 栄養相談実施
柏崎保健所	○給食施設状況把握 病院給食の必要物資等の供給及び県災害対策本部との調整	＜栄養指導班の設置＞ ○避難所への栄養相談窓口の設置と周知 ○巡回栄養相談実施 食事提供の状況及び支援要請把握 栄養相談の窓口に関するチラシを配布 不足物資を市対策本部へ交渉、健対へ調整を要請 ○給食施設巡回指導 3食提供する福祉施設を重点的に巡回 食事提供状況及び支援要望を把握し支援要請	○栄養指導班による栄養指導の開始 ○県栄養士会より支援物資搬入 ○給食施設巡回指導	○巡回栄養相談実施 保健所内の栄養指導室を「栄養・食生活支援活動物資保管室」として設置 県栄養士会の派遣栄養士が加わる ○厚生労働省担当指導官現地視察受入 研究班→栄養指導班に加わる ○刈羽村支援計画作成 刈羽村栄養士全面支援計画作成及び調整 ○刈羽村難所巡回指導・相談 避難所巡回 離乳食講習会実施 ○刈羽村支援開始 保健所栄養指導員の派遣(7/25～8/31) 保育所給食等の支援 ○アレルギー対応に関する調整 柏崎市とアレルギー対応に関する調整 アレルギー対策窓口の周知 チラシ1-3使用	○巡回栄養相談実施 ○柏崎市食生活・運動支援事業 エクササイズ講座及び試食会	○巡回栄養相談実施 ○柏崎市食生活・運動支援事業 エクササイズ講座及び試食会 ○刈羽村食生活・運動支援事業 エクササイズ講座及び試食会 ○刈羽村給食会社への提供内容に対する指導 ○弁当プロジェクトによる弁当配食(柏崎市)への指導 ○県栄養士会から支援物資搬入	○巡回栄養相談実施 ○栄養指導班による指導結果を主要な診療所へ還元 ○給食施設支援及び災害後1ヵ月調査 ○学校給食再開に向けた巡回指導 ○仮設住宅集会所・談話室現地確認、健康サポート事業に関する準備 「柏崎地域災害時食生活支援システム検討会」ケーブルテレビを活用した健康教育媒体作成と普及 ○HPによる活動紹介、全国への配信
健康対策課	○初動対応に関する指示の発信 給食施設状況の確認 避難所の食事状況の把握 ○給食施設状況把握の集約 不足物資について県災害対策本部(医療支援班、物資班、食料班)と調整 ○避難所配布用、栄養相談窓口に関するチラシの作成 チラシ1-1作成	○状況把握 課員を柏崎に派遣 ○栄養指導班の調整 県管理栄養士の派遣手配 チラシ1-2使用 ○不足物資の調整 県災害対策本部と調整し調達依頼 ○脱水予防及び栄養に関する注意喚起チラシの作成・配布 ○炊き出しボランティアの要請 ボランティア団体の把握、申請 ○予算調整 国庫補助率引き上げ要請関係	○栄養指導班の調整 各地域振興局へ栄養指導員派遣要請依頼 職員派遣 ○県栄養士会に栄養指導班への協力及び派遣調整を依頼 ○給食施設(福祉)の不足物資の調達 県本部に給食施設の支援要望について調達依頼 ○高齢者福祉センター報道対応 報道内容の事実確認 ○炊き出しボランティア調整 ○予算調整 9月補正要求関係 ○新潟県中越沖地震に関する要援護者等への対応状況 第3報から「要援護者対策」に「栄養」関連項目を追加	○栄養指導班の調整 ローラー作戦等の開始に伴う班体制充実に向けた調整 ○自衛隊の統一献立を入手 ○アレルギー対応に関する報道 アレルギー対応について市の体制を確認 ○夏バテ・熱中症予防チラシ作成 チラシ1-4作成 ○炊き出しボランティア調整 ○予算調整 復興基金関係	○栄養指導班の調整 ○アレルギー対応体制整備 本部からNPO法人との連携について指示あり ○予算調整 9月補正(専決)要求関係	○栄養指導班の調整	○栄養指導班の調整 ○健康サポート事業調整
主な課題	・正しい情報の収集 ・食糧の確保 ・備蓄物資の適切な配布	・救援物資の適切な配布 ・炊き出しの調整 ・食事指導必要者への適正な指導	・救援物資の所在の明確化 ・救援物資と必要物資のマッチングと提供手段の確立 ・自衛隊炊き出し内容の調整 ・長期化に伴う食事づくりの意識低下や運動不足等の解消				・従来からの健康課題への適切な対応 ・長期化に伴う食事づくりの意識低下や運動不足等の解消 ・全体的な食糧提供システムの検討・構築

2 被災給食施設の対応記録（特別養護老人ホームむつみ荘）

特養むつみ荘

		フェイズ 0 (地震発生から24時間)		フェイズ 1 (地震発生から72時間)		フェイズ 2 (地震発生から4日目から1ヶ月まで)													
		7月16日		7月16日・18日		7月19日～23日		7月24日～30日		7月31日～8月16日									
管理栄養士の対応施設の状況		・非常用献立への移行 ・非常食・デスポ食器の搬出・ガスボイラー停止給湯不可 ・貯水槽の水の搬出 ・プロパンガス・コンロの設置 ・管内の福祉施設、病院などの栄養士に連絡 ・非常電源の確認・軽油の補充 ・食品業者への連絡（繋がらない）		・非常用献立を元に随時献立作成 ・市内業者、納品できない業者相次ぐ。 ・非常食を買いたす。ホリカフーズ、クレスク来荘。 ・デスポ食器補充。上越タマルヤ ・ガス冷房の為に在宅福祉棟冷房不可 ・調理機器の地震による状況確認。新潟調理		・ポイルパックの魚野菜の冷凍食品を納品（6日目） ・市内の業者より冷凍食品納入開始（8日目） ・厚生省生活習慣病対策室田中栄養 ・保健所給食施設被災状況確認来荘（7/20） ・フードがあるレンジの上にガスコンロ設置		・普通食献立による発注28日～（13日目） ・パソコン献立17日目分～ ・デイサービス再開15日目～ ・食育指導官視察（7/26） ・9日目ガス器具点検		・選択献立再開（8/14） ・18日目都市ガス復旧8/2 ・ボランティアに溜まっていた納品書、食数など助けられる。 ・22日目DM腎臓病治療食開始（8/6） ・8/1（13種類延べ40000個）7/31 ・26日目、配食サービス再開（8/10）									
被災要介護者の受け入れ		・中越沖地震による緊急受入れ短期入所生活介護の食費居住費免除（当法人施設共通）31日まで ・デイ利用者など被災要介護者受け入れ開始		・予定短期入所に加え、被災要介護者分21名・左に同じ、29名 ・予定は未定で受け入れ		・左に同じ、27名		・左に同じ、27名		・左に同じ、10～17名									
厨房の状況		・機器（ガス器具、調理器具が使えない） ・食器（昼食よりデスポ食器に切り替え） ・職員（半壊2、一部損壊5、調理員9名中） ・空調換気扇停止。		・プロパン用コンロしか使えない。 ・洗浄機使えないため、デスポ食器 ・半壊2名年次続く。ずっとは休めないと連絡。 ・調理は煮物しか出来ない		・コンロ、炊飯器増設21日 ・水制限の為6日目に床洗浄開始した。（21日）		・回転釜、スチコン、ガステーブル使用可		・ガスボイラー点検・復旧22日目（8/6） ・24日目保温食器使用再開（8/8） ・18日目ガス器具点検（8/2）									
						・都市ガス用炊飯器での炊飯													
調理員の状況		・利用者が不安に陥らないよう、通常に近い食事の提供を心がける。 ・休日で納品が早かった為、野菜の下処理可 ・非常食献立を元に手持ちの野菜等を味噌汁に		・前日納品の野菜やポテトを使用 ・数多くのレトルト缶、ペットボトルを開封苦慮 ・鮭の粕漬けを平鍋で蒸し焼きにする。 ・無洗米の使用ガスコンロで手動炊飯		・旬の野菜を下処理出来る範囲で取入れ。		・13日目一般食通常の献立へ		・治療食（8/6）配食サービス再開（8/10） ・調理器具から徐々に食器洗浄機再開。 ・18日目より食器を洗い直す。通常に戻す。 ・ボランティアに頑張る力を貰う。									
						・トレーや調理器具は、水で手洗い。 ・プロパン炊飯器		・焼き物、蒸し物、ゆで物が出来る様になった。 ・食事は提供しつつも、職員の疲れが始まった。											
ライフライン		電気	・停電の為、照明などを非常電源、夕方復旧 ・100Vコンセント用、コードリールで事務所から増設		復旧														
		水道	・ボイラー室で給水管が折れていて、給水ポンプは通電後も停止状態		・17日新潟日立来荘応急修理する。 給水車18日に1回/日		・飲み水ペットボトル。 ・給水車、6日目より4回/日に増加		・12日目水道復旧		・保健所指導の為水質検査15日目 ・17日目異常なしペットボトル中止8/1 ・19日目貯水貯湯タンク臨時清掃8/3								
		ガス	・直後は使用可、まもなく停止。 ・プロパンガス2台				・プロパンガス3台<毎日1本充填>		・ガス水道局が移動式ガス発生設備24日夕		・18日目都市ガス再開（8/2）								
納品状況		乾物	当日分の納品は震災前に終了 水、ペットボトル新たに36箱購入		・かんづめ、佃煮納品 ・牛乳18日、ヤクルト、ヨーグルト17日より ・食パン<18日より>		・なめたけ、ふき水煮など、魚缶、果物缶		・冷凍卵焼き、冷凍野菜等		各1社は納品可能、22日目～通常								
		牛乳類					・大根、玉葱、人参など<19日～>		・通常										
		野菜類					・無洗米納品 ・冷凍ポイルパック骨なし魚類<21日～> ・冷凍肉類。冷凍ひじき煮、冷凍野菜<21日>		・冷凍ポイルパックサンマ他<24日> ・豚赤身スライス他<27日>										
		米																	
魚																			
肉																			
支援物資				・非常食他（特養小栗田の里他） ・水、栄養補助食品（納品業者）		・非常食（特養いずみ苑）・デスポ食器（保健所） ・水ペットボトル、アルファーマー<市>		・紙皿、発泡丼<市> ・水ペットボトル<市>		・水ペットボトル<市>									
ボランティア						・調理ボラ2名21日（地震時の行政との対応 冷凍食品の使用方法など）		・老施協調理ボラ1名		・老施協調理ボラ5名 ・県栄養士会福祉協議会調理ボラ7名									
実施献立		昼食 炊き込みおこわ 鶏の唐揚げ キャベツのおろしあえ パイン缶 牛乳 夕食 かゆ缶 練り梅 ぶり煮付け ツクネと野菜のスープ煮		17日 朝食 かゆ缶 練り梅 ふきと筍の煮付け 焼きたらこ ヤクルト 昼食 缶入りソフトパン @米(五目)、かゆ缶 ポタージュ バナナ ヨーグルト 夕食 全がゆレトルト 味噌汁(ポテト、エノキ) 鮭の粕漬け蒸し焼き 薩摩芋のパイン煮 梅肉		18日 朝食 かゆ缶、練り梅 味噌汁（茄子 揚げ） きのこおろしあえ 鶏そぼろ缶 ヤクルト 昼食 カレー1号缶 全がゆレトルト インゲンサラダ うらごしパイン 牛乳 夕食 ごはん 京風味噌汁 さば味噌煮2号缶 乾燥野菜炒め物 （菜食兼備、人参） 胡瓜梅肉和え		19日 朝食 かゆ、練り梅 ぜんまい鮭煮 鶏そぼろ缶 ヤクルト 昼食 ジャムパン 茄子味噌炒め レトルト肉団子甘煮 グレープフルーツ缶詰 牛乳 夕食 無洗米ごはん かき玉汁 蒸し鶏中華ソースかけ （和牛丼が1パック） ジャガイモ煮付け 昆布巻き佃煮		23日 朝食 無洗米ごはん 味噌汁(卵 玉葱) きょうりふき炒め煮 （キャブ佃煮、玉葱） 鶏そぼろ缶 ヤクルト 昼食 @米（山菜）・中華粥 茄子カレー炒め 卵豆腐 みかん缶詰 牛乳 夕食 無洗米ごはん 味噌汁（玉葱 干若布） サンマ味付け缶詰 冷凍青菜かか和え 金時煮豆佃煮		24日 朝食 無洗米ごはん 味噌汁(キャベツ 葉葱) 冷凍五目ひじき煮付 しば漬け ヤクルト 昼食 無洗米ごはん 冷凍厚焼き卵 大根金平 もも缶詰 牛乳 夕食 無洗米ごはん 味噌汁（夕顔 干若布） 冷凍焼鮭が1パック 南瓜含め煮 黒花豆佃煮		30日 朝食 無洗米ごはん 味噌汁(豆腐、ミツバ) 冷凍切干大根煮 しそ味噌 ヤクルト 昼食 豚肉丼 冷凍インゲン卵炒り もも缶詰 牛乳 夕食 無洗米ごはん 味噌汁(里芋 葱) 冷凍うなぎ蒲焼 茄子の味噌炒め 南瓜サラダ		31日 朝食 無洗米ごはん 味噌汁(アオサ) キャベツと茄子船場煮 たくわん ヤクルト 昼食 サンドパン 蒸し鶏と生野菜サラダ ホタテの炒り卵 みかん缶詰 牛乳 夕食 無洗米ごはん 味噌汁(冬瓜、鯨) 冷凍焼鮭が1パック 車麩柳川風煮 野沢菜漬け		16日 朝食 ごはん 味噌汁（茄子 ミツバ） 大豆と昆布の煮付 卵味噌 ヤクルト 昼食 ざるそば 筑前煮 のり茶碗蒸し グレープフルーツ 牛乳 夕食 ごはん 味噌汁（里芋 揚げ） 蒸し魚外掛 春菊ポン酢和え 南瓜そぼろ煮	

3 新潟県中越沖地震 栄養指導班稼働状況 (7/16~8/31)

新潟県福祉保健部健康対策課

※人員派遣：①県保健所管理栄養士（ただし、8/20~8/31 までは県立福祉施設管理栄養士一部含む）、②県栄養士会（協定に基づく派遣）

月 日	人員派遣（人）		避 難 所 支 援										在宅 支援	食 生 活 運動支援事業		給 食
			個別相談（人）									集団 指導 （人）		巡回避 難所数	参加者 （人）	
	①	②	母子	高齢者	糖尿病	腎臓病	高血圧	その他	備考	合計	糖尿病					
7月16日(月)																6
7月17日(火)	1											30				
7月18日(水)	2											48				
7月19日(木)	2											13				13
7月20日(金)	2											18				10
7月21日(土)	2											29				
7月22日(日)	1		1	1	2			1	脱 水	5		21				
7月23日(月)	3											3				
7月24日(火)	3	3	1	2	9		14			26		8	2			
7月25日(水)	3	2	3	1	1					5		8				
7月26日(木)	3	3	1	5	6		3	2	便秘、脱水	17		8				
7月27日(金)	3	3			4	1		1	便 秘	6		8				
7月28日(土)	3	1	1	4	7			4		16		6				
7月29日(日)	3	1			5			5		10		4				
7月30日(月)	3	2		1	4	1		3		9		7				
7月31日(火)	3	2			5	2	1			8	12	6				
8月1日(水)	3	2	5			3		3		11	9	5				
8月2日(木)	3	2			5			2	便秘、食欲不振			3				
8月3日(金)	3	2	1				1	4	便秘、胃切	6	13	5				
8月4日(土)	3	3			2					2		5		31	133	
8月5日(日)	3	3			1					1		4		30	65	
8月6日(月)	3	2		1	4	1		2	便 秘	8		6				
8月7日(火)	3	2		1	8	1	1			11	5	6				
8月8日(水)	3	2				2				2		6		26	82	
8月9日(木)	2	2		1	2	2				5		3				
8月10日(金)	3	2		1	8	3		1		13		6				
8月11日(土)	3	3						1		1		2		18	85	

月 日	人員派遣 (人)		避 難 所 支 援										在宅 支援	食 生 活 運動支援事業		給 食
			個別相談 (人)								集団 指導 (人)	巡回避 難所数		糖尿病	参加者 (人)	
	①	②	母子	高齢者	糖尿病	腎臓病	高血圧	その他	備考	合計			糖尿病			参加者 (人)
8月12日(日)	2	0								0						
8月13日(月)	1	0								0						
8月14日(火)	1	0								0						
8月15日(水)	1	0								0						
8月16日(木)	1	0								0						
8月17日(金)	1	0			1					1		1				
8月18日(土)	1	0								0						
8月19日(日)	1	0								0						
8月20日(月)	2	1		1	1					2		2	1			
8月21日(火)	1	1			1	1	1			3		1				
8月22日(水)	2	0			3	1		1		5		2	2			
8月23日(木)	1	0								0						
8月24日(金)	2	0			2			1		3		2	1			2
8月25日(土)	1	0								0						
8月26日(日)	1	0								0						
8月27日(月)	2	0								0						6
8月28日(火)	1	0								0						4
8月29日(水)	2	0								0			4			
8月30日(木)	1	0								0						
8月31日(金)	2	0								0			10			3
計	88	44	13	19	81	18	21	31	0	183	39	276	23	105	365	44

(参考)

○8月12日～19日はお盆期間であり、保健活動は全面的に中止

○同上の時期から仮設住宅の入居始まる

○8月20日～刈羽村の仮設住宅で健康調査開始

○8月24日～学校給食再開に向けた巡回指導開始

○8月31日派遣終了(今後は必要に応じて対応)

○9月1日～健康サポート事業に移行

4 炊き出しボランティアの活動状況（柏崎市）

ボランティアセンター：0257-22-1411

平成19年7月27日 PM現在

団体名	実施日時	対応 食数	実績	場所	メニュー（予定）	従事 人数	備考
県栄養士会	新発田支部 三条支部 長岡支部 柏崎支部	平成19年7月21日	300	柏崎小学校	中華丼 味噌汁 漬物	21	
		平成19年7月22日	420	二田小学校	魚沼：中華丼、卵豆腐、味噌汁、浅漬け 上越：豚汁、おにぎり、浅漬け 新潟：牛丼、味噌汁、きゅうり、プチトマト、スイカ	25	
	悠久山栄養調理専門学校	平成19年7月21日	100	柏崎小学校	肉丼 野菜の甘酢漬 漬物	8	
		平成19年7月22日	100	宮川コミュニティセンター	肉丼 野菜の甘酢漬 漬物	8	
北里大学保健衛生専門学校	平成19年7月22日	250	220	宮川コミュニティセンター	中華丼 味噌汁	17	
県食推	新発田 長岡	平成19年7月23日	100	南部コミュニティセンター	新発田：炊き込みごはん、具だくさん汁、漬物 長岡：炊き込みごはん、具だくさん汁、漬物	12	
	三条	平成19年7月24日	100	椎谷コミュニティセンター	五目炊き込みごはん、味噌汁、漬物	5	
	上越	平成19年7月27日	100	柏崎市立内郷小学校	五目ごはん、たけのこ汁、浅漬け、生野菜、ちまき	10	
県調理師会	岩室支部	平成19年7月25日	100	柏崎市立枇杷島小学校	うなぎ弁当、豚汁	6	
			200	柏崎市立東中学校		10	
計		1,650	1,819			122	

5 栄養指導事例の記録

事例 1

糖尿病であり歯の状態が悪い等により通常の食事が困難な状況に加えて、便秘症状もある者に対して、避難所への巡回による栄養指導を実施した。

被災者健康相談票

				NO	
				種別	・面接 ・TEL ・訪問
				対象者	・乳幼児 ・妊産婦 ・ <u>成人</u> ・その他
氏名	〇〇 〇〇 男・ <u>女</u>	M.T(S)H		相談日	H19. 7. 20
		〇〇年〇月〇〇日 (6 8 歳)		避難所	〇〇コミュニティーセンター
①現居所	市町村 丁目 番 号 (TEL -)		連絡先		
②新居所	市町村 丁目 番 号 (TEL -)		連絡先		
相談者	氏名	続柄 ()	市町村 丁目 番 号 (TEL -)		
既往症	糖尿病		現病歴治療状況	医療機関名 〇〇病院 主治医 有 現在の服薬状況 (中断・ <u>継続</u>) 薬品名 (ラキソベロン他)	
自覚症状	・頭痛、頭重 ・不眠 ・倦怠感 ・吐き気 ・めまい ・動悸、息切れ ・肩凝り ・関節、腰痛 ・目の症状 ・咽頭の症状	・せき ・たん ・ <u>便</u> の性状 ・食欲 ・体重減少 ・精神運動減退 ・空虚感 ・不満足 ・決断力低下 ・焦燥感	・ゆううつ ・朝方抑うつ ・精神運動興奮 ・希望喪失 ・悲哀感 ・口腔内症状 () ・ ・ ・	被災状況 全壊 半壊 なし ()	
				家族状況 息子	
相談内容			指導内容		
避難所で自衛隊の炊き出しを利用しているが、糖尿病の食事コントロールが困難					
食事状況			今後の支援計画		
・食欲 <u>有</u> ・ 無 ・食事制限 <u>有</u> ・ 無 (具体的 糖尿病 1,800kcal) ・主な食事内容 (自衛隊の炊き出し) ・水分摂取状況 ()			解決 <u>継続</u> 現状からは医療での管理が望ましいと思われる 受診後状況確認をする 食事内容については栄養指導班につなげる		

被災者栄養相談票（経過用紙）

救護場所	〇〇コミュニティーセンター	氏名	〇〇 〇〇	No. 1
月 日 相談方法	相談内容		指導内容	担当者
フェイズ1	自衛隊による炊き出しの開始			
フェイズ2	避難所で自衛隊の炊き出しを利用			
7/24 (11日目) 面接	・上の歯がないためご飯は食べにくく感じているが、自分ばかりが我が儘を言えないと感じている ・肥満や糖尿病であり自分でも気になっているが、食事のコントロールが困難	午前中は血糖値が高く、具合が悪いと言って横になっている（栄養指導班到着時も横になっていた） <u>* 自衛隊の食事利用への指導</u> ・食事量を控えめにする ・野菜は全部食べるようにする <u>* 特殊食品の利用</u> ・歯の問題からレトルト粥を渡し、夕食にお粥を取り入れる	栄養指導班	
7/28 (13日目) 面接	・服薬は正しくしているが、血糖コントロールが悪い	<u>* 自衛隊の食事利用への指導</u> ・ご飯の盛り方を少なくする ・揚げ物を1個にする ・デザートを少なくする <u>* 支援物資の利用に対する指導</u> ・間食について、本人は食べていないと言うが、保健師の話では間食を食べ、スポーツ飲料も飲んでいる。血糖コントロールの必要性について説明し、間食、ジュースをやめるよう指導	栄養指導班	
7/31 (16日目) 面接	・食事には注意をしているが、血糖コントロールが悪い	<u>* 自衛隊の食事利用への指導</u> ・食事は少なめに盛ってもらう ・果物（スイカがよく出る）は1/2～1/3位を残す ・野菜は全部食べるようにする <u>* 支援物資の利用に対する指導</u> ・間食を控える 受診後、状況確認が必要	栄養指導班	

被災者栄養相談票（経過用紙）

救護場所	〇〇〇コミセン	氏名	〇〇 〇〇	No. 2
月 日 相談方法	相談内容		指導内容	担当者
8/2 (18 日目) 面接	・便秘が改善されず困っている ・夕食は主食にお粥を食べている。空腹感があるため夕食はかさのあるお粥にしてもらっている。		・間食を控え、食事量も少なく盛り付けてもらっているため食事療法は適切に行われている。 <u>*特殊食品の利用</u> ・便秘改善のため、食物繊維 5 g を 10 包渡す ・夕食の主食はお粥にしているが、早く食べてしまうことで空腹感があることも考えられる。主食について本人と相談してもらうよう、避難所保健師へ申し送りをする。	栄養指導班
8/6 (22 日目) 面接	・おやつが配られるがどの程度食べても良いか		<u>*支援物資の利用に対する指導</u> ・血糖値は高値である。間食は控えると共に病院受診時に医師の指示を仰ぐよう勧める。	栄養指導班
12日 自衛隊による食事提供終了→弁当プロジェクトによる弁当配食開始 13日 仮設住宅への入居開始				
フェイズ 3 避難所で市の提供する弁当を利用				
8/21 (37 日目) 面接	・朝、昼はおにぎり 1 個、汁物、副食として糖尿病食、夕食はお弁当のご飯、副食として糖尿病食を食べ、弁当のおかずは残している。間食はしていない。 ・自衛隊の炊き出しが終わってから野菜が不足しがちになった。野菜ジュースは医師から禁止されているため飲んでいない。 ・地震前、自宅ではコンビニ弁当を食べることが多かった。アパートの台所は狭いので調理する気にはなれず、購入して食べる事が多かった。		<u>*支援物資の利用</u> ・糖尿病食（エネルギー調整食）、食物繊維飲料を渡し、組合せ方、食べ方について説明 *自宅での食事について ・自宅に戻った際の食事について説明 ◇残った課題・今後について ・自宅に戻ってからの食事について、自宅を訪問し指導が必要→継続として市へ引き継ぐ	栄養指導班

事例 2

糖尿病であり自宅で食事をする者に対して、自宅への訪問により栄養相談を実施した。

被災者健康相談票				種別	・面接 ・TEL ・訪問	・その他	対象者	NO
氏名	〇〇 〇〇	男 ・ 女	M.T(S)H	相談日	H19. 7. 20			
			〇〇年〇月〇〇日 (76歳)	避難所	自宅訪問			
①現居所	市町村 丁目 番 号 (TEL -)			連絡先				
②新居所	市町村 丁目 番 号 (TEL -)			連絡先				
相談者	氏名	続柄 (夫)		市町村 丁目 番 号 (TEL -)				
既往症	糖尿病 (60歳代～) 高血圧症 脳梗塞 介護 1			現病歴治療状況	医療機関名 〇〇病院 主治医 有 現在の服薬状況 (中断・継続) 薬品名 (インシュリン他)			
自覚症状	・頭痛、頭重 ・不眠 ・倦怠感 ・吐き気 ・めまい ・動悸、息切れ ・肩凝り ・関節、腰痛 ・目の症状 ・咽頭の症状		・せき ・たん ・便の性状 ・食欲 ・体重減少 ・精神運動減退 ・空虚感 ・不満足 ・決断力低下 ・焦燥感	・ゆううつ ・朝方抑うつ ・精神運動興奮 ・希望喪失 ・悲哀感 ・口腔内症状 () ・ ・ ・	被災状況 全壊 半壊 なし ()		家族状況	
					夫と2人暮らし			
相談内容				指導内容				
糖尿病 インシュリン注射2回 (朝70単位、夕10単位) 夫の話では2.3日前より食事(朝)があまり食べられないと心配をしている。				インシュリン接種量が現在の食事摂取量と比して多い可能性がある。 昼前に血糖値を測定し、主治医に相談するように指示する。				
食事状況 ・食欲 有 ・ 無 ・食事制限 有 ・ 無 (具体的 糖尿病 1,400kcal) ・主な食事内容 () ・水分摂取状況 ()				今後の支援計画 解決 継続 体調を確認するためしばらくの間連絡を取り合う必要あり。 食事内容については栄養指導班につなげる。				

被災者栄養相談票（経過用紙）

救護場所	自宅への訪問	氏名	〇〇 〇〇	No. 1
月 日 相談方法	相談内容	指導内容		担当者
フェイズ1	自衛隊による炊き出しの開始			
フェイズ2	一部避難所の食事を利用しながら自宅で食事をしている			
7/23 (8 日目)		<u>*特殊食品の利用</u> ・糖尿病食(エネルギー調整食)を自宅に届ける		栄養指導班
7/24 (9 日目) 訪問	・糖尿病食を電子レンジで温めて食べたらいしかった。今後も希望する ・自宅で食事を摂るため避難所からはご飯のみ支援してもらっている	<u>*自宅訪問による調理指導等</u> ・茶碗蒸し、キャベツの浸しの電子レンジでの作り方を説明、実施		
7/25 (10 日目)		<u>*特殊食品の利用</u> ・夫も糖尿病であるため糖尿病食と一緒に食べることを勧める		
7/26 (11 日目)		<u>*特殊食品の利用</u> ・糖尿病食を自宅へ届ける ・栄養士の再訪問の希望有り		
7/27 (12 日目) 訪問	・ご飯は避難所から、おかずは糖尿病食を食べている ・主食は良いが、副食は好き嫌いが多くうまく摂れない。主菜は糖尿病食か、スーパーで購入して食べている ・甘物は食べないが果物は物により食べる ・ナスの浸しが食べたいがガスが復旧しない	<u>*特殊食品の利用</u> ・DM 食を自宅へ届ける <u>*自宅訪問による調理指導等</u> ・カセットコンロの使用を勧める ・電子レンジを使った調理方法を指導 ・野菜を多く食べるよう指導(自畑にきゅうり、トマトあり) ・水分摂取について指導 ・夫が調理担当であり、負担がやや大きい様子		栄養指導班

被災者栄養相談票（経過用紙）

救護場所	〇〇〇コミセン	氏名	〇〇 〇〇	No. 2
月 日 相談方法	相談内容		指導内容	担当者
8/1 (17 日目) 面接	・好き嫌いが多く、夫が苦勞している（残すと夫が食べている様子） ・キャベツ蒸し、茶碗蒸し、ナスの浸しを実際に作ってみた ・甘物は食べない ・果物が好きでよく食べる ・ご飯は普通茶碗に軽く 1 杯程度→主治医から少なくしすぎないように指導されている		<u>* 自宅訪問による調理指導等</u> ・果物、ご飯の量について確認、量の調整 ・レンジを使った簡単な料理を説明 <u>* 特殊食品の利用</u> ・糖尿病食を渡し、量、組み合わせについて指導 ◇残った課題・今後について ・夫婦ともに糖尿病であり慣れない中、夫が食事作りをしている。話を聞いてもらいたい様子がある。今後も電子レンジ料理や常備菜の相談に応じる。	栄養指導班
12日 自衛隊による食事提供終了→弁当プロジェクトによる弁当配食開始 13日 仮設住宅への入居開始				
フェイズ 3				

6. 平成 19 年度中越沖地震における健康サポート事業

(栄養士等による栄養・食生活支援)

中越沖地震により被災生活が長期化している被災者(仮設住宅入居者、在宅被災者)を対象に、栄養と運動を連動させた健康維持・増進を支援するための総合的な活動を行うとともに、中越沖地震に係る支援活動の検証を行う。

(1) 栄養・食生活個別相談

実施主体：柏崎地域振興局健康福祉部

内 容：糖尿病等の生活習慣病やアレルギー等により栄養・食生活支援が必要な被災者に対して管理栄養士が個別相談を実施する。

期 間：平成 19 年 10 月～平成 20 年 3 月

指導実績：柏崎市 19 人、刈羽村 13 人

(2) 栄養・食生活等集団指導

実施主体：柏崎地域振興局健康福祉部及び上越地域振興局健康福祉環境部

内 容：仮設住宅への入居等により、生活環境や食環境が大きく変化した被災者を対象に、健康で主体的な生活が送れるよう、管理栄養士や健康運動指導士等が調理実習や運動指導を行う。

期 間：平成 19 年 10 月～平成 20 年 3 月

指導実績：〔柏崎〕

・ 柏崎市 28 回・延 550 人

・ 刈羽村 7 回・延 86 人

・ ケーブルテレビ等を活用した食生活・運動普及事業 DVD 作成

〔上越〕

・ 上越市(柿崎区) 7 回・延 153 人

(3) 栄養・食生活に関する情報提供

実施方法：(社)新潟県栄養士会に委託

内 容：仮設住宅における限られた調理スペース等でも簡単に調理することができる季節毎の簡単レシピ集の作成。集団指導時等に配布。

期 間：平成 19 年 10 月～平成 20 年 3 月

実 績：「かんたん料理集」作成 春・夏編 2,000 部、秋・冬編 2,000 部

(4) 中越沖地震における栄養・食生活支援活動の検証

ア 全体検討会

実施主体：健康対策課

内 容：支援活動の実施状況及び課題について検討し、「新潟県災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン」(H18.3 作成)の改定を行う。

期 間：平成 19 年 12 月～平成 20 年 3 月

参 集 者：新潟県栄養士会、市町村、地域振興局健康福祉(環境)部

実 績：全体会 1 回、作業部会 3 回、研修会 1 回

検証結果を踏まえ「ガイドラインー実践編ー」を策定

イ 地域検討会

実施主体：柏崎地域振興局健康福祉部及び上越地域振興局健康福祉環境部

内 容：糖尿病等の災害時要援護者用食品(特別用途食品等)の流通・提供体制及び被災給食施設の支援体制に関する検討をモデル地域において行う。

期 間：平成 19 年 11 月～平成 20 年 3 月

参 集 者：学識経験者、地元医師会、地元栄養士会、医療機関、食品関連事業者、市町村、給食施設等

実 績：〔柏崎〕テーマ：被災住民支援の仕組み 検討会 4 回

〔上越〕テーマ：被災給食施設支援の仕組み 検討会 3 回